

## 岐阜県鉱工業指数（平成21年7月分）

### 生産指数 ～ 2カ月連続で上昇 ～

#### 1 概況

平成21年7月の県内鉱工業の動向を季節調整済指数でみると、化学工業、情報通信機械工業等が低下したものの、輸送機械工業、金属製品工業等が上昇したため、前月に比べ生産指数は4.3%増と前月に引き続き上昇した。また、出荷指数も5.5%増と前月に引き続き上昇し、在庫指数は1.8%増と上昇に転じた。

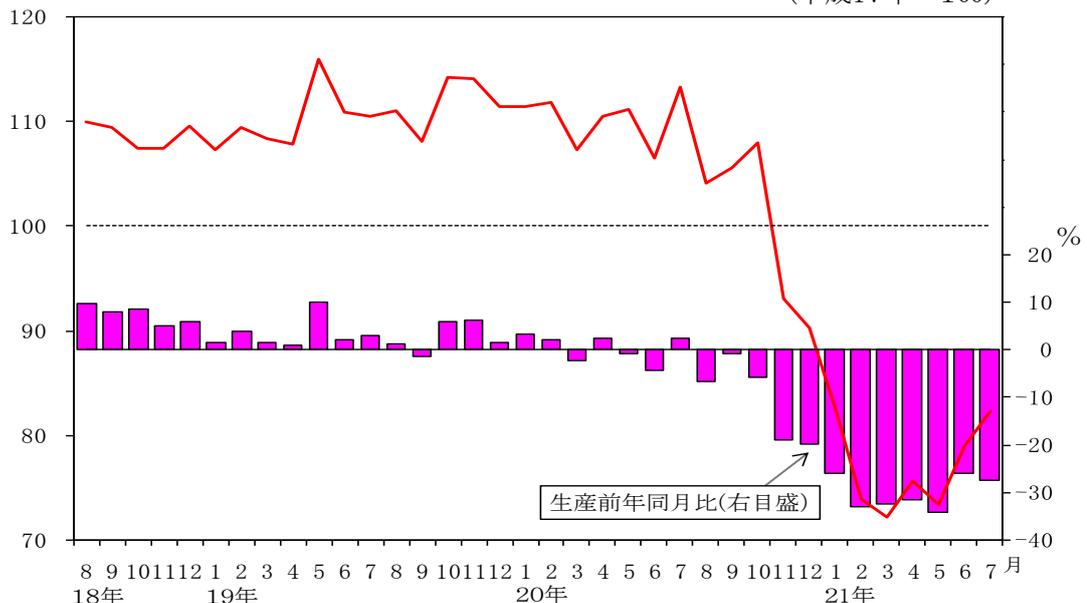
なお、原指数で前年同月比をみると、生産指数は27.4%減となり、12カ月連続で前年を下回った。

(平成17年=100)

区 分	季節調整済指数		原指数	
		前月比(%)		前年同月比(%)
生産	82.3	4.3	82.1	△ 27.4
出荷	80.3	5.5	79.3	△ 30.9
在庫	108.9	1.8	111.0	△ 2.2

鉱工業指数(生産)推移

(平成17年=100)



## 2 主要業種の動向

主要業種別に季節調整済指数を前月と比べると、金属製品工業の生産は、作業工具、架線金物等が減少したものの、ボルト・ナット、超硬チップ等が増加したため、5.3%増と前月に引き続き上昇した。また、出荷も7.5%増と前月に引き続き上昇し、在庫は7.3%減と前月に引き続き低下した。

機械工業の生産は、携帯電話、金型等が減少したものの、乗用車ボデー、油圧機器等が増加したため、5.9%増と前月に引き続き上昇した。また、出荷も5.8%増と前月に引き続き上昇し、在庫は1.4%減と4カ月連続で低下した。

窯業・土石製品工業の生産は、特殊炭素製品、石工品等が減少したものの、触媒担体・セラミックフィルタ、研削砥石等が増加したため、3.5%増と前月に引き続き上昇した。また、出荷は0.6%減と低下に転じ、在庫は0.2%増と5カ月ぶりに上昇した。

化学工業の生産は、無水酢酸、メラミン樹脂等が増加したものの、医薬品、炭酸ガス等が減少したため、7.8%減と4カ月ぶりに低下した。また、出荷も8.5%減と4カ月ぶりに低下し、在庫は8.9%増と上昇に転じた。

プラスチック製品工業の生産は、プラスチック製機械器具部品、プラスチック製容器等が減少したものの、ホース（プラスチック製）、発泡プラスチック製品等が増加したため、1.5%増と4カ月連続で上昇した。また、出荷も1.5%増と4カ月連続で上昇し、在庫は1.0%増と上昇に転じた。

主要業種別動向

(季節調整済、平成17年=100)

区 分	生 産			出 荷			在 庫		
	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)
金属製品工業	93.2	5.3	△ 18.1	94.7	7.5	△ 17.0	68.4	△ 7.3	△ 25.1
機械工業	70.4	5.9	△ 44.8	70.6	5.8	△ 46.0	126.7	△ 1.4	△ 5.7
一般機械工業	48.6	1.0	△ 57.6	51.8	0.8	△ 57.9	-	-	-
電子部品・デバイス工業	84.5	△ 4.2	△ 34.0	86.0	△ 3.8	△ 32.8	-	-	-
輸送機械工業	85.7	24.6	△ 42.9	81.0	22.5	△ 42.5	-	-	-
窯業・土石製品工業	68.9	3.5	△ 20.5	66.1	△ 0.6	△ 24.1	89.8	0.2	△ 23.4
化学工業	123.3	△ 7.8	19.3	116.6	△ 8.5	13.8	114.2	8.9	8.5
プラスチック製品工業	95.1	1.5	△ 9.1	101.8	1.5	△ 9.8	82.2	1.0	△ 12.6

前年同月比は原指数による

主要業種別鉱工業生産指数

(季節調整済、平成17年=100)

